

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人別海町文化財ネットワーク

1 事業実施の成果

設立2年目は、町内にある地域遺産（別海のおたから）に係る16の事業を計画し、保存事業を5件・普及啓発事業を6件・計画樹立等のみとなった5件を実施した。

なお、保存計画の中には、踏切の復元調査を計画していたが、町教育委員会との連携事業による既存線路区域を対象とした「保線作業」も行い、根室管内の他団体とも連携する作業となった。

また、気候変動の影響なのか原料魚の不漁から、鮭文化の継承に繋がる「開拓使鮭缶詰」は、計画仕入れが5割未満となり、仕入価格の上昇や卸し先等への認知度にも、ソーシャルネットワークサービスなどの取組みに時間を要する状況となっている。

クラウドファンディングを活用した「旧奥行白駒プラットフォーム」改善工事の終了を待ち、冬の奥行白散策デーを計画したが、荒天予報から中止の決定にて、関連する事業実施に影響があった。

最後に、計画等の樹立のみとなった事業については、次年度へ向け関係団体等との連携及び啓もうに取り組むこととした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
「別海のおたから」の保存活用及び調査・研究に関する事業	① フットパスコース整備1(踏査点検:風倒木処理、鉄道橋点検整備、草刈≒5.0km) ●実施内容 ・踏査点検を目視にて実施 ・コース草刈りの実施	6月12日	別海町別海及び奥行	3人	別海町の住民100人	4
〃	② フットパス体験(別海中央中学校第1学年 約80名 ≒2.5kmを散策) ●実施内容 2日間、フットパスガイド及び酪農学園植林地にて、針葉樹の枝落とし体験を実施	6月25日、26日	別海町別海及び奥行	3人	別海町の住民80人	7
〃	③ 殖民軌道調査事業(軌跡を探る「机上及び現地調査」を行う。) ・地元建設協会と連携する『位置特定』調査 ・看板製作(見積徴収) ●実施内容 地域貢献を地元測量会社へ打ち合わせたが、計画内容を練り直す判断となった。	4月～8年3月	別海町別海・中西別	2人	別海町の住民30人	0

「別海のおたから」の保存活用及び調査・研究に関する事業	④ 奥行臼トロッコサンデー事業（会員の出演により連携を図る。） ●実施内容 奥行臼散策デーにより実施	9月28日	別海町 奥行	8人	別海町の住民および周辺地域の住民 100人 (76+α)	35
〃	⑤ 別海の鮭文化等啓もう事業（関係者と連携事業等を行う。） ・鮭缶詰委託製造、販売 ●実施内容 ・奥行臼散策デーに、対面販売を実施 ・周年にて、個別及び対面販売に加え、卸しを行った。	4月～ 8年3月	別海町 本別海	4人	別海町の住民120人	348
〃	⑥ フットパスコース整備2（維持管理：搭乗式草刈機+肩掛け式草刈機） ●実施内容 全コースを踏査点検及びコース草刈り	9月 22日	別海町別海及び奥行	5人	別海町の住民および周辺地域の住民 30人	52
〃	⑦ 奥行臼散策デーフットパス事業（フットパス「健脚 7.5km・じっくり 2.5km」）を行う。 ●実施内容 ・フットパス 7.5km ・農業クラブ ガイド及び乳製品販売	9月 2 8日	別海町別海及び奥行	5人	別海町の住民および周辺地域の住民 150人	196
〃	⑧ 地域貢献受入事業（フットパスコース 7.5km 整備等、軌道の軌跡調査等） ●実施内容 地域貢献を地元測量会社へ打ち合わせたが、計画内容を練り直す判断となった。	10月 下旬以降	別海町別海及び奥行	7人	別海町の住民および周辺地域の住民120人	0
〃	⑨ 冬の奥行臼散策デー事業（「ミニフットパス及び駅通所等撮影会」）を行う。 ●実施内容 計画は順調であったが、荒天予報により、中止とした。	8年2月 28日	別海町 奥行	5人	別海町の住民 20人 (参加予定者数)	0
〃	⑩ 維持管理受託事業 ○町受託事業への対応 ・旧光進駅、旧上春駅、旧平糸駅、奥行の一部の草刈り ●実施内容 ・2回の草刈りを実施した。	7月4日、 10月13日	別海町 光進、上春別、別海	4人	別海町の住民および周辺地域の住民50人	133

「別海のおたから」の保存活用及び調査・研究に関する事業	<p>⑪ 望湖踏切線路敷設復元事業計画 40m</p> <p>○建設協会等へ協力依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レール、枕木調達関係 ・計画の樹立 <p>●実施内容</p> <p>復元区域とは別に、同区域内の約1.0km間の運行に支障となる「枕木交換等」を作業とする保線に係る内容として実施した。</p>	9月1日～5日	別海町 奥行	8人	別海町の住民 100人	118
〃	<p>⑫ 酪農文化財記録事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PF酪農施設(牛舎) ・新酪施設(サイロ) <p>※写真記録</p> <p>●実施内容</p> <p>計画のみ作成し、次年度へ先送りとした。</p> <p>なお、地域貢献による、地元測量会社へ協力を打ち合わせるも、再度の計画練り直しとなった。</p>	6月～8年3月	別海町 奥行、豊原、美原	3人	別海町の住民 10人	0
〃	<p>⑬ 町内文化財視察ツアー</p> <p>○戦後80年を意識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掩体壕 ・米軍機プロペラ ・平糸鉄道橋 等々 <p>●実施内容</p> <p>町教育委員会と連携する事業として行った。</p>	8月23日	別海町	3人	別海町の住民 12人	0 (180円)
〃	<p>⑭ 熊侵入対策事業</p> <p>○森林組合との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忌避剤入り木柱試作 ・参考資料あり <p>●実施内容</p> <p>熊撃退用スプレーの実証を計画したが、⑨の事業が中止となり、実証を先送りした。</p> <p>また、連携相手方での、木柱製品の取り扱いが中止され、実証とならず。</p>	6月～8年3月	別海町 奥行	2人	別海町の住民 10人	22
〃	<p>⑮ 他団体との連携事業</p> <p>○格子状防風林</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空撮による撮影 ・航空機から撮影 <p>●実施内容</p> <p>資料収集及び撮影手法の計画案のみ作成し、次年度へ先送りとした。</p>	6月～8年3月	別海町	3人	別海町の住民 10人	0

「別海のおたから」の普及啓発及び支援者づくり事業	⑩ オクユキウスクラブ 設立に向けた準備 ●実施内容 再度、1年先送りとした。	4月～ 8年3月	別海町			0
--------------------------	--	-------------	-----	--	--	---

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月 日	実施予定 場所	従事者 の予定 人数	事業費の 予 算 額 (千円)
会員相互の交流に係る事業	実施しなかった。 新年度には、計画を予定したい。				0

令和6年度事業 報告書

令和6年8月5日から 令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人別海町文化財ネットワーク

1 事業実施の成果

設立初年度は、別海町グリーンツーリズムネットワークからの継続事業に加えて、町内にある地域遺産（別海のおたから）の中から、中西別殖民軌道の資料収集と現地調査並びに、鮭文化の継承に繋がる「開拓使鮭缶詰」を仕入れ、販売にも取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
「別海のおたから」の保存活用及び調査・研究に関する事業	① お宝の保存活用等のために、中西別地区 殖民軌道の軌跡を探ることに 対し、資料収集及び現地調査を行う。 ●実施内容 ・中西別市街に残る『軌道車倉庫』を見学 ・軌道停車場『ひろの停車場跡』を見学 ・軌跡を探る手法に、『米軍撮影航空写真』を購入	8月15日 ～ 通年 現地見学 10月15日	別海町 中西別、中西別市街	8人	別海町の 住民 8人	43
〃	② お宝の保存活用等のために、奥行臼トロッコサンデーの運営に対し、協力をを行う。 ●実施内容 ・会員の出役協力	8月4日、 11日	別海町 奥行	6人	別海町の 住民および周辺地域の住民 100人	0
〃	③ お宝の保存活用等のために、別海の鮭文化の啓もう目的に対し、開拓使鮭の缶詰を仕入れ、販売する。 ●実施内容 ・開拓使 鮭缶詰を販売（対面、卸し、ウェブ）	10月～ 3月末迄	別海町 別海、西春別、奥行、別海市街	3人	別海町の 住民外・道内、道外 150人	222
〃	④ お宝の保存活用等のために、廃線跡を活用したフットパスコースに対し、維持管理を行う。 ●実施内容 コース草刈り	9月19日	別海町 別海、奥行	4人	別海町の 住民および周辺地域の住民 15人	27

「別海のおたから」の保存活用及び調査・研究に関する事業	⑤ お宝の保存活用等のために、奥行臼散策デーの共催に対し、廃線跡を活用した「フットパス（健脚7.5km）」を行う。 ●実施内容 ・フットパス7.5km ・農業クラブガイド及び乳製品販売	9月29日	別海町 別海、 奥行	9人	別海町の住民および周辺地域の住民 100人	159
〃	⑥ お宝の保存活用等のために、地域貢献事業によるフットパスコースの点検及び維持管理に対し、連携による作業を行う。(コース区域7.5km) ●実施内容 ・案内看板の設置 ・起終点看板の支柱防腐処理	12月10日	別海町 別海、 奥行	2人	別海町の住民および周辺地域の住民 60人	55
〃	⑦ お宝の保存活用等のために、冬の奥行臼散策デーに共催に対し、「ミニフットパス及び駅通所等の撮影会」を行う。 ●実施内容 ・約1kmをフットパス ・黄昏の時間帯に撮影会	7年2月 23日	別海町 奥行	8人	別海町の住民 20人	12
「別海のおたから」の普及啓発及び支援者づくり事業	⑧ お宝の普及啓発等のために、ヨクユキウスクラブを設立し、国鉄廃線施設等の保存・活用に対し、支援する会員を募る。 ●次年度以降に先送り ※規約(案)止まり	6年8月～ 7年3月	別海町	1人	全国 0人	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月日	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
会員相互の交流に係る事業	実施しなかった。				0